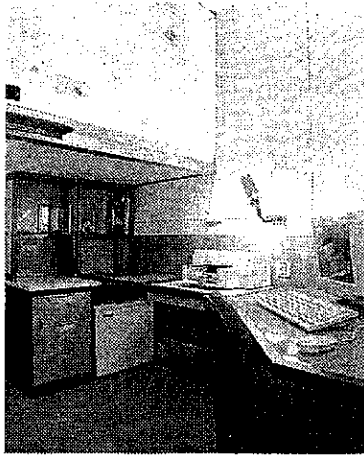


机・応接セット・ブロードバンド・ベッド完備

SOHOユニット開発

MHDが
空室活用

建築設計・企画のエム・エイチ・ディベロップメント(MHD、東京、
梶川文男社長、03・5791・5150)はSOHO(スモールオフィ
ス・ホームオフィス)向けの事業に乗り出す。設置するだけで空きオフィ
スをSOHOに活用できるユニットを開発、中小のビル経営者を中心に販
売する。自社展開するホテルの客室もSOHOオフィスに改造する。



設置するだけでSOHO
用オフィスに改造でき

通信機能、応接セット、
ベッドを備えた。
ビルの空いているフロ

アにユニットを設置する
だけで、SOHO向けの
インキュベーション(起
業支援)施設に改造でき
る。東京などの大都市で
は中小のビルに空きオフ
イスが急増、ビル経営者
にとって利用方法が問題
になってきた。

ユニットは四月に発売
する予定。中国の企業に
製造委託することで、一
ユニット当たりの価格は
百万円程度に抑えた。

同社がチェーン展開し
ている「ファミリーイン
・ファイティーズ」の客
室の一部もオフィス機能
を付けた客室に改造し、
SOHO事業者向けに提
供する。電話や来訪者を
二十四時間対応するフロ
ントサービスや清掃など
のホテルのサービスを受
けながら、客室をオフィ
スとして利用することが
できる。

まず、江戸堀店(大阪
市)で開始する。一カ月
の利用料は十二万円。今
後、初年度で五千万円の売り
上げを目指す。

拡充していく予定。
SOHO関連の事業で

「SOHO オフィス
・プラス」の名称で事業
を展開する。中核となる
内部にはデスク、ブロー
ドバンド(高速大容量)
のための機能を備えた五
平方メートルのユニット。

内部にはデスク、ブロー
ドバンド(高速大容量)